

広 報

# のひろば

### 主 な 内 容

- 市民文化、教養の核として 市民会館6月1日オープン……2・3P
- 福祉特集・だれもが幸せな街にご存知ですか、福祉給付事業のあらまし……4・5P
- お気軽にご利用を 市民プールで体力づくり……7P

● No. 370 ● 昭和58年5月1日発行 ● 発行/北海道登別市 ● 編集/総務部企画広報課 ● 印刷/日光印刷



## 技術者を目指して

日本工学院  
道専門学校 2期生521人が入学

開校2年目を迎えた日本工学院北海道専門学校の入学式が4月16日、完成したばかりの同校体育館で行われました。

昨年4月、当市の学園都市構想の第一陣として札内町に開校した同校は、電子工学、情報処理など7学科で定員は640人。今年は、昨年とほぼ同数の521人が入学しました。

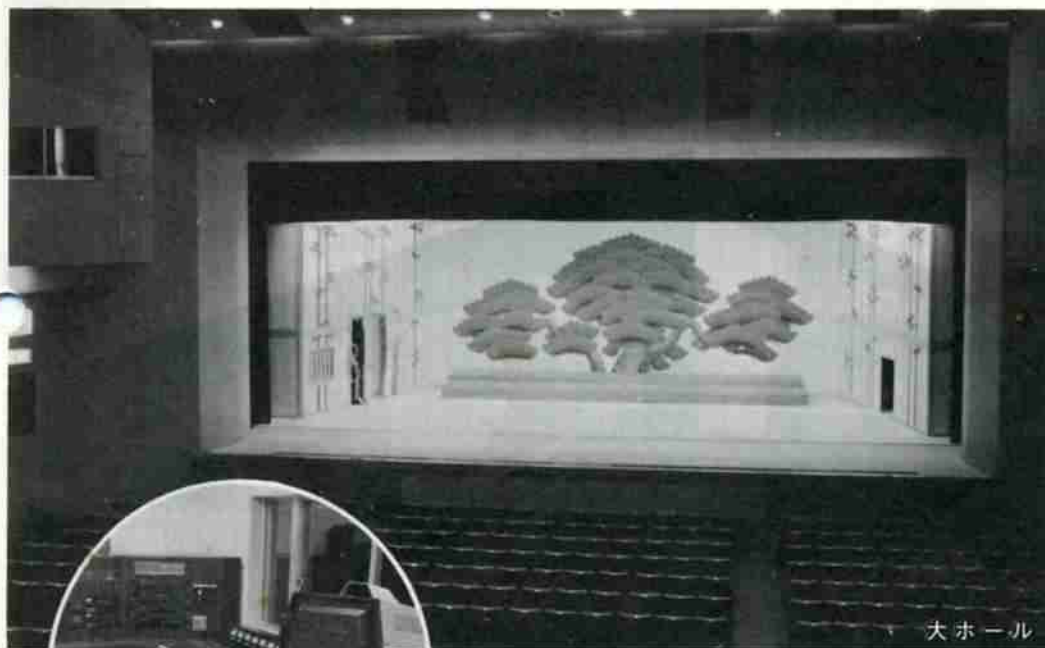
この日、入学式会場となった体育館は3月末に完成したもので、延べ面積が3,865平方メートル。競技場は、バスケットコートで2面、バレーコートで4面、バドミントンコートでは12面が取れるほか、武道場、放送室、シャワー室などを設備しています。

また、体育館とともに建設を進めていた実験棟(延べ面積1,750平方メートル)もすでに完成しており、施設規模、内容も一層充実し、将来を担う技術者教育に大きな期待がかけられています。

# 5.1 '83

# 養の核として

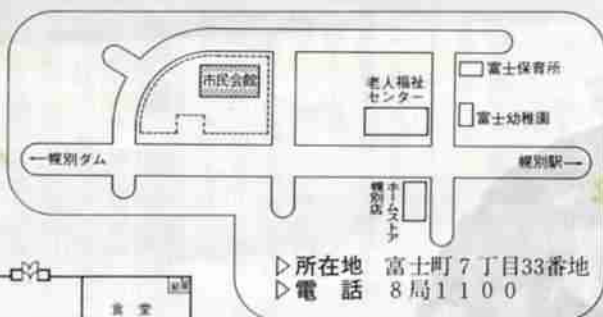
# 会館6月1日オープン



大ホール



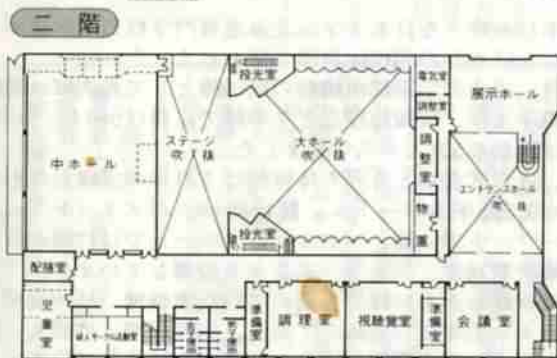
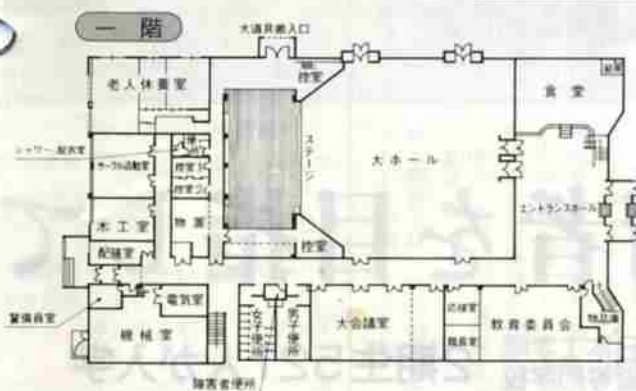
調整室



市民文化の殿堂として、待望の「登別市民会館」が六月一日にオープンします。総事業費十四億七千九百万円をかけた同会館は、五十六年に着工しましたが、早期完成を望む声が強かったことから、当初予定を一年短縮して建設しました。

メインの大ホールは、道内でも屈指の音響効果を誇るほか、五百人収容の中ホールやサークル活動室など、多目的に利用できる設備が整っています。文化教養の活動拠点として、活用が期待されます。

オープン間近の市民会館を写真でご案内します。



## 6月1日から記念行事

月日	開演時間	行 事	観 覧 等
6月1日(休)	10:00~	落成記念式典	市民一般・無料
	18:00~	吹奏楽と合唱の夕べ	
6月5日(日)	昼の部 15:00~	村田 英雄ショー	市民一般・無料
	夜の部 18:00~		
6月11日(土)	14:00~	松浦 豊明 ピアノリサイタル	市民一般・無料
	18:00~		
6月12日(日)	昼の部 13:00~	東京名人会 (室蘭民報社協賛)	有 料
	夜の部 16:00~		
7月23日(土)	昼の部 15:00~ 夜の部 18:00~	寺内タケシとブルー ジーンズショー	市民一般・無料

●**入場申し込み** 登別市民(無料)を対象とした各記念行事の入場希望者は、次により申し込みください。いずれも定員は1,000名(二部に分けて行われる行事は2,000名)ですが、応募者多数の場合は公開抽せんとなります。

▶**申込方法** 往復はがき(お1人1枚)に住所、氏名、年齢とご希望の行事名(昼・夜の部)を記入のうえ、5月15日(当日消印有効)までに申し込みください。▶**宛先** 〒059-003 登別市富士町7丁目33番地 登別市民会館内 登別市教育委員会社会教育課  
※市では、このほか子どもを対象としたマンガ映画大会、若人対象の音楽コンサート、NHKのど自慢公開録画を計画しています。



# 市民文化、教 市民

## 5月10日から使用受け付けを開始

市教育委員会では、市民会館の使用申し込みを5月10日から受け付けします。▶開館時間…午前9時から午後10時まで。

▶休館日…毎週火曜日（祝日の翌日、12月31日～1月5日）

▶申込方法…印鑑を持参し、市民会館内にあります申し込み用紙に記入のうえ同会館内社会教育課に提出してください。

▶問い合わせ先…市民会館内社会教育課（TEL⑧1100）

### ▶施設

室名	広さ	用途	備考
大ホール	1,039㎡	講演、演劇、演奏会、式典など	座席1,000席
中ホール	457㎡	小規模な講演・演奏会、結婚披露宴など	500人収容（結婚披露宴は200人程度）
会議室 1号	175㎡	100人前後の会議など	放送設備
2号	94㎡	20人前後の会議など	
老人休養室 1号	31.5畳	お茶、生け花、小会合など	
2号	14畳		
3号	21畳		
サークル活動室	72㎡	バレー、舞踊、各種リハーサルなど	いす20脚
木工室	50㎡	木彫、絵画などの活動	
視聴覚室	132㎡	視聴覚機器を使用する研修活動など	レクチャーテーブル10%、映写機、VTR
調理室	132㎡	料理教室など	調理台7台（講師用1台、生徒用6台）
婦人サークル活動室	30畳	和裁、手芸、編物など婦人サークル活動	
児童室	69㎡	児童のプレイルーム	
展示ホール	139㎡	絵画、書画などの展示	展示パネル30枚



エントランスホール



1号会議室



婦人サークル活動室



中ホール

サークル活動室

調理室



# のあらまし

## 福祉や生活の相談窓口

### 市民相談室

高齢者や身体障害者の就職相談をはじめ、福祉全般にわたる相談をお受けしています。また、家庭内や親族間のいざこざなど、誰にも打ち明けられない悩みごとに、経験豊かな相談員が応じています。

●窓口/市民相談室(市役所1階、TEL⑤2111内線212)

### 母子・児童相談

母子家庭などの生活や悩みごとの相談を

はじめ、児童の非行や心身障害、登校拒否、施設入所などの相談をお受けしています。

●窓口/市民相談室

### 老人福祉相談

幸せな老後をすごしていただくため、お年寄りの悩みや、よろず相談をお受けしています。

●相談日・場所/月曜日、祝日の翌日を除く毎日、午前10時～午後4時。老人福祉センター内(TEL⑧1303)

## 社会福祉協議会の主な事業

お問い合わせ、相談は→社会福祉協議会(富士町7丁目11番地 老人福祉センター内 TEL⑧0860)へ。

### 世帯更生資金貸付制度

●内容/収入の少ない世帯や身体障害者世帯が、事業を始めたり、仕事の技術習得、葬祭、住宅の増改築・補修、修学、療養などの資金が必要ときに、無利子または低利でお貸ししています。貸付限度額、償還期限は使用目的によって異なりますので、社会福祉協議会窓口でお尋ねください。

このほか、一時的にお金に困ったときにお貸しする「たすけあい金庫」があります。

### 特別生活資金(冬期)貸付制度

●内容/福祉年金などを受給しているお年寄りや心身障害者のかたや難病患者のいる世帯、母子世帯が、灯油など冬期の生活資金を必要とするときにお貸ししています。

●貸付金額/5万円以内  
●貸付条件/無利子。償還は、10ヵ月以内で、分割または一括償還。

### 特別生活資金(老人医療資金)貸付制度

●内容/一人暮らしのお年寄りなどが、入院のときに必要な資金をお貸ししています。  
●貸付金額/3万円以内  
●貸付条件/無利子。償還は、10ヵ月以内で、分割または一括償還。

### 心配ごと相談所

●内容/生活上の悩みごとや家族のこと、各種資金の貸し付けなどの相談をお受けしています。



### 身体障害者自動車運転技術取得費助成制度

●内容/重度の下肢障害者、聴覚障害者のかたが就職などのため、運転免許を取得する場合に、費用の一部を助成します。対象は、前年所得税の非課税世帯です。

●窓口/福祉事務所

### 盲導犬取得費助成制度

●内容/目の不自由なかたの目のかわりをつとめる盲導犬を取得する場合に、その費用の一部を助成します。約1ヵ月間、盲導犬との合宿訓練が必要です。

●窓口/福祉事務所

### 身体障害者住宅整備資金貸付制度

●内容/重度身体障害者のいる家庭で、障害に適合するように住宅を増改築する場合、その資金をお貸ししています。

●貸付条件(58年度)/▶貸付金額…180万円以内 ▶年利…3% ▶償還…元利均等毎月償還、15年以内

●貸付制限(58年度)/所得制限があります。総収入限度額などは、「老人用居室整備資金貸付制度」と同じです。

●窓口/福祉事務所

### 心身障害者扶養共済制度

●内容/将来1人で生計を維持することが困難な心身障害者(児)のかたの保護者が、掛金を納めることで、保護者に万一のことがあったとき、残された心身障害者(児)が年金を一生受けられる制度です。

●心身障害者(児)の範囲/精神薄弱者(児)身体障害者1級～3級のかたで、心身の障害が永続的なかた。

●加入できる保護者/65歳未満で健康なかた。

●掛金/保護者の年齢により、1口につき月

額1,000円から6,800円の範囲内。

●年金額/1口につき月額20,000円。

●優遇措置/掛金の免除・減免、掛金の非課税措置があります。

●窓口/社会課

## 母子家庭などのために

### 母子福祉資金貸付制度

●内容/20歳未満の子どもを養育している母子家庭などの生活安定の向上を図るとともに、児童の心身ともにすこやかな成長のためにお貸ししています。

●貸付金の種類など/事業開始、同継続、修学、技能取得、修業、就職支度、療養、生活、住宅、転宅、就学支度、結婚の各資金制度があります。利子は無利子のもので、年利率3%のものがあり、償還期限も3年から最高20年までとなっています。

●窓口/社会課

### か婦福祉資金貸付制度

●内容/子どもが20歳に達し、母子福祉資金が借りられなくなったかたの生活自立と安定を図るためにお貸ししています。(貸付金の種類などは、母子福祉資金と同じです。)

●窓口/社会課

### 北海道遺児福祉修学資金貸付制度

●内容/母子家庭、父子家庭の児童が、高等学校、または各種学校に修学、修業する場合、不足する資金をお貸ししています。

●貸付額/月額6,500円(無利子、卒業後20年以内償還)

●窓口/社会課



# だれもが 幸せな街に

## 福祉特集

ご存知ですか

# 福祉給付事業の

4月1日号の各種手当や助成事業に引き続き、今号では、日常生活の不便解消や自立のお手伝いをする各種制度、相談窓口の概要をお知らせします。

市では、国や道の福祉制度とともに、「安心して暮らせる社会福祉づくり」を進めています。福祉の問題は多様で深く、行政では力の及ばない問題もあります。

こうした福祉制度の充実にあわせて、もうひとつ大切なのは、私たちみんなが手を差し伸べ、思いやりのある環境をつくりあげることではないでしょうか。

## お年寄りのために

### 家庭奉仕員派遣制度

●**内容** / 身体上または精神上の障害などで、日常生活に支障のある家庭に、家庭奉仕員が出向いて食事や洗たく、掃除など、身のまわりのお世話をします。

●**対象世帯** / 心身の障害などで床についてのおおよそ65歳以上のかた、または身体障害者の在宅家庭で、家族のかたが介護できない家庭。

●**費用** / ①生活保護世帯、生計中心者の前年所得税が非課税の世帯…無料 ②生計中心者の前年所得税年額が30,000円未満の世帯…1時間290円 ③生計中心者の前年所得税年額が30,000円以上の世帯…1時間580円

●**窓口** / 社会課 (市役所1階、Ⅲ⑤2111内線296)

### 愛のインターホン設置制度

●**内容** / 市内に居住し、経済的に恵まれないおおよそ60歳以上の一人暮らしの老人世帯と近所のボランティア世帯とを結びインターホンを無料で設置します。お年寄りからの連絡や安否の確認などに役立てていただきます。

●**窓口** / 社会課

### ●身体障害者相談員

担当地区	相談員	住所	電話
幌別地区	山口 三太郎 (市福祉相談員)	中央町7～6～5	5局3858
鶯別地区	長谷川 勝男	栄町2～9～2	6局5066
上鶯別地区	鈴木 佐市郎	美園町4～15～1	6局4633
富浦・登別地区	戸部 徳行	富浦町1～45～3	3局1637
登別温泉地区	小館 忠治郎	登別温泉町1	4局2727

### ●精神薄弱者相談員

担当地区	相談員	住所	電話
市内全域	大越 二三郎	美園町2～2～7	6局6376

### 日常生活用具給付等事業

●**内容** / 所得が低く、長期にわたって床にしている老人や一人暮らしの老人に、日常生活の不便を解消していただくため、日常生活用具をお貸ししたり、さしあげたりします。

●**給付用具** / 特殊寝台、浴そう、マットレス老人用電話など。

●**窓口** / 社会課

### 寝たきり老人短期保護制度

●**内容** / 家族の病気や出産などやむを得ない事情で、一時的に寝たきり老人のお世話ができなくなった場合、特別養護老人ホームでお世話します。

### 老人居室整備資金貸付制度

●**内容** / お年寄り専用の部屋を増・改築されるかたにお貸しします。対象は、60歳以上のお年寄りと同居しようとするかたと、現在同居しているかたです。

●**貸付条件** (58年度) / ▶貸付金額…150万円以内 ▶年利…5.5% ▶償還…元利均等毎月償還…、15年以内

●**貸付制限** (58年度) / 所得制限があります。

《例》扶養家族が4人の場合、前年の総収入が530万円を越えるときは対象になりません。また、扶養家族が4人を超えるときは、その超える1人について40万円を総収入の限度額530万円に加算します。

●**窓口** / 社会課

## 体が不自由なかたのために

### ●心身障害者(児)福祉相談制度

●**内容** / 心身に障害のあるかたの総合的な相談窓口として、専門相談員を配置し、次のよ

うな相談をお受けしています。

身体障害者手帳の交付。補装具の交付。公共料金など(有料道路、航空、NHK受信料など)の割引、減免。各種物品税の減免。日常生活用具の給付、その他。

●**窓口** / 福祉事務所

※また、北海道では、身体障害者・精神薄弱者相談員として6人(左表)のかたを委嘱し、体の不自由なかたの医療や補装具に関する相談、家庭での養育や生活の相談に応じ、親身になって指導、助言を行っています。

### ●身体障害者自動車改造費助成制度

●**内容** / 重度の下肢、または体幹機能障害者のかたが、就職などで自動車を取得する場合には、その自動車のハンドルやアクセルなどの改造に必要な経費の一部を助成します。対象は、前年所得税の非課税世帯です。

●**窓口** / 福祉事務所



# ふれあい 広場

今月のテーマ  
我が家の自慢あれこれ

ふだんは気づかないようなほんの小さなことでも、家庭にはそれぞれ自慢できるものが何かあると思います。

今回は、ボランティア活動にご活躍の老人のかたから、次のようなご意見が寄せられました。

## 三人の孫娘

私の家には孫が三人おり、娘ばかりです。高校三年と中学三年、そして今年三歳になる孫達です。

上の二人は、よく家事の手伝いをし、それを兄習ってか三歳のちび孫まで一緒にやっています。また、夜寝るときは私の部屋にきて、ストローは消えているか、窓の鍵はかかっているか、と気を配って引かれないようにと気を配ってくれます。

三歳のちび孫は、寝る前には必ず私の部屋にきて、「おばあちゃん、おやすみなさい。また明日遊ぼうね。」と言って自分の部屋へ帰ります。朝のあいさつも、寝ば

けた顔でも必ず「おはよう。」と一度も欠かした事はなく、おはようで始り、おやすみなさいで終る毎日が楽しくてなりません。

こんなことで自慢はできませんが、老人を大切にしてくれる孫達と家族の協力があって、私のボランティアの仕事も外に出て心おきなくできるのです。平凡なことではあります。私にとっては何よりの生きがいであり、我が家の自慢でもあります。

(中央町・無職・小宮イサ)

ただ一人一人が健康に気を付けて、家族であることに責任をもって健全な生活を送っていきたくと思っています。

(若山町・無職・浅野春栄)

私の一番の楽しみは花や木の手入れをすること、もう一つ、老入クラブや福祉センターへ行きボランティアのみなさんと奉仕活動をしながらお話をして笑っているときです。

こんな時は、自分の年も忘れてしまい、本当にボランティアに入つてよかったと思います。

物事にこだわらないで暮らすこと、そんな生活そのものが私の健康の活力になっていっているのではないかと思います。

これからも人様に迷惑をかけず奉仕の心を忘れずに楽しい人生を送って行きたいと思ひ、一日一日を大切にして行くつもりです。

(中央町・無職・北原ハツエ)

千歳町を流れるオカシベツ川は、千歳町を形成する中心で上流が数本に分かれています。

左のオカシベツという意味のハルキオカシベツが本流で、昭和六年源流の滝の所に不動尊王を安置したことから「お不動さんの滝」で知られるなかの景勝地です。

ほかに、中のオカシベツという意味のシンノシケウンオカシベツ、頭が東に向かっているという意味のエコイカウンオカシベツなどがあり、いずれも札内の方向から流出しています。

一見開拓に適したような千歳町も谷地と丘陵地が多いので畑に適さず、刈田神社の南東部一丁目付近でさえもタコ沼地帯と呼ばれた、ま

このような開拓の苦闘が続いているなかで、明治二十五年、現在の室蘭本線の前身であった北海道炭鉄道が敷設されると幌別駅が設置されました。

この駅の位置は現在の、北海道曹達とP・Sコンクリート工場の間あたりの位置でしたが、駅舎が火災にあったときに村民が当時約三百円あまりの寄付金を出し合い、明治三十五年、現在駅の南側に移転されました。

その後の千歳町の開拓について、現在八十一歳になられる千歳町の伊奈卯太郎さんが次のような話をしてくださりました。

「明治四十二年当時の幌別村オカシベツ一三七番地(現在の千歳町六丁目)付近に大阪在住の徳田弥七氏が事務所を設置し、管理人を前田安次郎氏に当らせ、香川県より若者約二十名を連れて直営の開墾を開始しました。開拓は千歳町のほかに、登別から富津にかけての約三百三十町歩で、当時としては珍しいプラウ、ハローや除草機のカルチベーター、デスクハローなどの農機具をアメリカから買い入れて大規模経営を行い、主として大豆、小麦、トウモロコシ、エンバク、馬鈴薯などを栽培し、豆類などの雑穀は台車で小樽に運び本州に出荷していたようです。

しかし、気候が不順なことから凶作が続き、大正三年頃経営は一且中止され、以後は徳田農場から独立した若者の岸本清五郎氏らが北海道曹達工場付近を耕作して行きました。そして昭和八年、徳田農場は昭和洋行幌別農場として新発足し、新農場社長の義弟であった私が管理人となりましたが、日中戦争のため日中貿易に関係している農場経営のこの会社も昭和十五年に解散しました。

それでも、幾度か開拓が繰り返えされた千歳町のニナルカ台地には、競馬場があり年中行事として村の人氣を集めました。

また、前号「千歳町」の吉岡和彦氏提供の馬揃いの写真は、軍用馬として徴用する目的で集められた農耕馬であることを伊奈さんは話してくださりました。

そして、日中戦争の勃発とともに千歳町は工場地として進展していきます。

## 郷土史探訪

### 79 千歳町II

#### 大農場による開拓の跡



我が家は、これといった自慢するようなこともありませんが、食生活のほうも、塩分の取り過ぎや添加物には互いに気を付け、自然食を取り入れるようにしています。

我が家は、これといった自慢するものでも、ムクという雑種犬を飼っており、家族が外出の行き帰りに必ず頭をなでてかわいがっています。



昭和27年頃の千歳町

この頃の千歳町は現在の、北海道曹達とP・Sコンクリート工場の間あたりの位置でしたが、駅舎が火災にあったときに村民が当時約三百円あまりの寄付金を出し合い、明治三十五年、現在駅の南側に移転されました。

その後の千歳町の開拓について、現在八十一歳になられる千歳町の伊奈卯太郎さんが次のような話をしてくださりました。

「明治四十二年当時の幌別村オカシベツ一三七番地(現在の千歳町六丁目)付近に大阪在住の徳田弥七氏が事務所を設置し、管理人を前田安次郎氏に当らせ、香川県より若者約二十名を連れて直営の開墾を開始しました。開拓は千歳町のほかに、登別から富津にかけての約三百三十町歩で、当時としては珍しいプラウ、ハローや除草機のカルチベーター、デスクハローなどの農機具をアメリカから買い入れて大規模経営を行い、主として大豆、小麦、トウモロコシ、エンバク、馬鈴薯などを栽培し、豆類などの雑穀は台車で小樽に運び本州に出荷していたようです。

しかし、気候が不順なことから凶作が続き、大正三年頃経営は一且中止され、以後は徳田農場から独立した若者の岸本清五郎氏らが北海道曹達工場付近を耕作して行きました。そして昭和八年、徳田農場は昭和洋行幌別農場として新発足し、新農場社長の義弟であった私が管理人となりましたが、日中戦争のため日中貿易に関係している農場経営のこの会社も昭和十五年に解散しました。

それでも、幾度か開拓が繰り返えされた千歳町のニナルカ台地には、競馬場があり年中行事として村の人氣を集めました。

また、前号「千歳町」の吉岡和彦氏提供の馬揃いの写真は、軍用馬として徴用する目的で集められた農耕馬であることを伊奈さんは話してくださりました。

そして、日中戦争の勃発とともに千歳町は工場地として進展していきます。

登別市郷土文化研究会  
宮武 神一記



# 市民プールで 体力づくり

お気軽に  
ご利用ください



登別市民プールでは、幼児からお年寄りまで、みなさんに楽しんでいただけるよう四月からオープンしています。

●小学生(高学年) 水泳教室：5月31日から6月11日までの日・月曜日を除く毎日/午後4時から5時まで

●小学生(低学年) 水泳教室：6月14日から25日までの日・月曜日を除く毎日/午後4時から5時まで

●婦人水泳教室：5月31日から6月11日までの日・月曜日を除く毎日/午後2時から4時まで

●場所 登別市民プール(千歳町)

●施設 一般プール：25m(7コース) 幼児プール：15m(1コース)

●利用料金 大人：百五十円 小学生：五十円

●開館時間 平日：午後1時～8時、日曜・祝日：午前10時～午後6時

●休館日 月曜日、祝日の翌日、年末年始

●申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入、押印のうえ、5月20日(金)までに市民プールへ申し込みください。(申込用紙は市民プールにあります) 定員をこえた場合は、5月21日(土)午後2時から市民プールで公開抽選を行います。

●参加者は、水着、プールキャップ、バスタオルをご用意ください。

3丁目1番地・田⑤5588

●費用 小学生：三百二十円、大人：三百八十円(傷害保険料としていただきます)

●申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入、押印のうえ、5月20日(金)までに市民プールへ申し込みください。(申込用紙は市民プールにあります) 定員をこえた場合は、5月21日(土)午後2時から市民プールで公開抽選を行います。

●この大会は、子どもからお年寄りまで、無理せずにのんびりと完走することをねらいとしたマラソン大会です。

●ご家族そろって、お気軽にご参加ください。

●開催日 5月5日(雨天の場合5月8日に変更)

●受付時間 当日午前9時から(午後1時)

●場所 登別市営陸上競技場

●参加料 百円(傷害保険料として当日受付でいただきます)

●問合せ先 市社会教育課(田⑧1100内線21)

●参加者全員に清涼飲料水、完走者全員に完走証と記念ワッペンをさし上げます。

日(土)午後2時から市民プールで公開抽選を行います。

●参加者は、水着、プールキャップ、バスタオルをご用意ください。

●臨時休館のお知らせ

市民プールでは、ボイラーなどの性能検査を行うため、五月二十四日(火)から二十七日(金)までの四日間を休館します。

**自動車税の納期限は  
毎年5月31日です**

納税はお近くの銀行・信用金庫・信用組合・農協・漁協・郵便局(道外から納税するときは拓銀・道銀の各支店、道指定の都市銀行)

**納期限内に必ず納めましょう**

**新着図書案内**

市立図書館⑤4324

はまなす物語(三浦哲郎) けもの谷(澤田ふじ子) 昭和四十六年、群馬の春(筑波昭風) 風の自叙伝(野本三吉) 女人吉屋信子(吉武輝子) 北の山の栄光と悲劇(滝本幸夫) カルツーム便り(田口幸子) なぜ「北方領土」か(山根泰三) いのちの手紙(藤田鶴子) 笑って、泣かせて(坪田秀子) 女たちの守唄(川田文子) 母親が仕事をもちるとき(久田恵) 極(綱淵謙錠) 寺内貫太郎一家(向田邦子) 雪中行軍始末(小田原金一) がん細胞の誕生(黒木登志夫) 実録日本医師会(武見太郎) 邸飯店のメニュー(邱永漢) 不意のこと(中里恒子) 街の観覧車(阿刀田高) 千里眼千鶴子(光岡明) エドの舞踏会(山田風太郎) 優しさと強さと(早乙女勝元) 塩を食う女たち(藤本和子) 居酒屋にて(奥野信太郎) いじめられる奴は死んでしまえ(金賢汀) やさしく殺して(小泉嘉美子) 家庭のない家族の時代(小此本啓吾) 近頃子ども事情(近藤純夫) 祖母わたしの明治(志賀芳子) 沙灘秘話(佐々木丸美) 武蔵野インディアン(三浦朱門)

このところセールスマンの勧誘方法が誇大・強引であることなどから生じるトラブルが後を絶ちません。

トラブルに巻き込まれないために、訪問販売を利用するときは次のような点に注意しましょう。

▼販売業者は氏名・商品の種類などを明示

訪問販売をするとき、販売業者は氏名・商品の種類などを明示しなければなりません。また、契約が成立したときは、契約書面を交付しなければなりません。

訪問販売で契約が成立した後で、一定の条件の下でなら書面にもなっています。よく読んで契約の内容を確認しましょう。

▼クーリング・オフ制度

訪問販売で契約が成立した後で、一定の条件の下でなら書面にもなっています。よく読んで契約の内容を確認しましょう。

▼クーリング・オフ期間とは、冷静になって考える期間のことです。訪問販売の場合は、契約書を渡された日を含めて四日間。この期間

**「消費者の日」**

賢い消費者になろう

ただし、代金を全額支払うと、クーリング・オフ期間内であっても契約が解除できませんので、注意しましょう。

内であれば、書類で通知することによって、無条件で契約の解除ができます。

書面ははがきでも差し支えありませんが、内容証明郵便や配達証明郵便で出すと、より確実です。また、消印が契約の日から四日以内であれば有効です。

**カムイヌプリ・来馬岳山開き登山会**

登山市内の山々も山開きの季節をむかえました。登山山岳会では、カムイヌプリと来馬岳の山開きを次のとおり開催しますので多数ご参加ください。

(カムイヌプリ山開き)

●日時 5月15日(日) 午前8時

●集合場所 登山市郷土資料館前

●対象者 小学生以上のかた

●雨天の場合 5月22日(日)に変更(小雨決行)

(来馬岳山開き)



**社交ダンス 初心者講習会**

登別社交ダンス愛好会では、初心者を対象に次のとおり講習会を開催します。みなさん多数ご参加ください。

●日時 5月13・14・16・19・20日/午後6時30分から

●場所 中央公民館

●種目 ブルース、ジルバ、マンボ、ワルツなど

●受講料 千円

●問合せ先 市社会教育課(田⑧1100内線19)

●申込みは、当日会場を受け付けます。

はまなす物語(三浦哲郎) けもの谷(澤田ふじ子) 昭和四十六年、群馬の春(筑波昭風) 風の自叙伝(野本三吉) 女人吉屋信子(吉武輝子) 北の山の栄光と悲劇(滝本幸夫) カルツーム便り(田口幸子) なぜ「北方領土」か(山根泰三) いのちの手紙(藤田鶴子) 笑って、泣かせて(坪田秀子) 女たちの守唄(川田文子) 母親が仕事をもちるとき(久田恵) 極(綱淵謙錠) 寺内貫太郎一家(向田邦子) 雪中行軍始末(小田原金一) がん細胞の誕生(黒木登志夫) 実録日本医師会(武見太郎) 邸飯店のメニュー(邱永漢) 不意のこと(中里恒子) 街の観覧車(阿刀田高) 千里眼千鶴子(光岡明) エドの舞踏会(山田風太郎) 優しさと強さと(早乙女勝元) 塩を食う女たち(藤本和子) 居酒屋にて(奥野信太郎) いじめられる奴は死んでしまえ(金賢汀) やさしく殺して(小泉嘉美子) 家庭のない家族の時代(小此本啓吾) 近頃子ども事情(近藤純夫) 祖母わたしの明治(志賀芳子) 沙灘秘話(佐々木丸美) 武蔵野インディアン(三浦朱門)



### タコやビニールが電車を止める

鉄道の妨害事故を防ぐために、次のことにご注意ください。

- 電車線にひっかかったタコやビニールを竹ざおなどで取ることは危険です。すぐ近くの駅に連絡してください。
- 踏切でのダンプ荷台の下げ忘れ

や積載高さのオーバーは重大事故につながります。上部の高さ制限を守りましょう。

※タコやビニールなどが電車線にひっかかっていると、踏切の防護線が切断されているのを発見したら、近くの駅に通報してください。



鉄道の妨害事故を防ぎましょう

**市民のこころ**

**ふれあう心の合言葉**

一、親切をつくしきまりを守って、明るく住みよいまちをつくりましょう。

- ▼持参する物 保険証、検診料
- ▼会場 労働福祉センター
- ▼定員 百名
- ▼検診料 二千円(精密検査となつたかたは保険を適用しますが、千五百円〜三千円程度必要となります)



- ▼実施月日 5月12日：労働福祉センター 5月16日：警別公民館 5月31日：婦人センター
- ▼受付時間 午前の部：10時〜10時30分 午後の部：1時〜1時30分
- ▼内容 午前：成人病、妊婦、家族計画、幼児(7ヶ月児を除く)の各相談。午後：7ヶ月児相談

### 健康相談

- ▼ふろしき 5月2日から
- ▼申込先 保健衛生課(Ⅱ⑤)211内線250

### 児童・母子相談

- ▼(57年10月出生児)
- ▼用意するもの 母子健康手帳、替えオムツ
- ▼申込先 労働福祉センターでの健康相談は、保健衛生課へお問合せください。(Ⅱ⑤)211内線250

### 不用品ダイヤル市

⑤2111 内線257

- おわけします(売り)**
- スキー金具、フォークギター、ビン、灯油ポリ容器、オイルヒーター(タンク付)、ブラザー編機、夏タイヤ(560-13、645-13)、手動タイプライター、学習教材、窓用換気せん、マットレス、長イス(2人用)、うば車、オートバイ(50cc)、直線ミシン、アンマ器

- ゆずってください(買い)**
- 学習用机、オープンレンジ、プレーヤー、婦人用自転車、ワインシ、アンテナ、二段ベッド、シングルベッド、ベビーベッド、ステレオ

- 募集人員 定員二百名
- 団費 255,000円(予定)
- 申込締切日 5月30日(月)
- 詳しくは、日ソ協会北海道連合会へお問合せください(Ⅱ⑤)1122213586



### 春の全国交通安全運動

5月11日〜20日

交通安全による全国での死者数は、ここ数年はほぼ横ばいで推移していましたが、昭和五十七年は前年に比べ三百五十四人(四・一%)増加し、昭和五十一年以来六年ぶりに九千人を超えました。

これらの事故の特徴を見ると、スピードの出し過ぎにより単独でガードレールなどによつかる事故や、車同士の正面衝突など、無謀運転や運転技術の未熟さによる事故が多発しているものです。

今年も五月十一日から二十日まで

- の十日間、「春の全国交通安全運動」が実施されます。多発する事故の特徴をふまえて、次の三項目を重点に運動が展開されます。
- ①歩行者および自転車利用者、特に子どもと老人の交通事故防止
  - ②二輪車の安全利用、特に交差点での安全確認の励行とヘルメット着用の徹底
  - ③安全運転の確保、特に交差点での安全確認の励行とシートベルト着用の推進
- この運動を契機に、ドライバーのみならず、もう一度、安全運転の原点に立ち返り、万全の注意を払いましょう。

- 市民交通傷害保険 万一の時にそなえて、家族ぐるみで市民交通傷害保険に加入しましょう
  - 申込窓口 企画広報課(市役所2階)・各支所
  - 保険料(掛け金) 一口につき360円(1年分)、中途申し込みは月額30円
  - 加入口数 1人2口まで
  - 一口につき支払われる保険金 亡くなられたとき：百万円
  - けがをして失明したり、片手または片足を失ったとき：百万円
  - けがをして医師の治療を受けたとき：五千円から最高十二万円まで
- ※お問合せは、企画広報課(Ⅱ⑤)2111内線242へ。

### 国有林に入られるみなさんへ!!

―室蘭営林署―

行楽のため入林されるときは森林を山火事から守り、クマによる不測の事故から身を守るためにも、次のことを守りましょう。

- 営林署、事業所に立ち寄り、入林者名簿に記入し、クマについての情報を聞きましょう。
- 入林するときは、できるだけ二人以上で行きましょう。
- タバコ、たき火など火の取り扱いは十分注意しましょう。
- 林道を歩行するときは、雪崩れ、崩落に気をつけ、特に危険区域には注意しましょう。



### 「道民の船」

参加者を募集

日ソ協会北海道連合会では、今年も七月二十五日から七日間の日程で実施する第三回「道民の船」の参加者を募集します。

●訪問地 ホルムスク(旧真岡)、ネベリスク(旧本斗)、カニニ(旧多蘭泊)など

●日程 7月25日(月)稚内発、ホルムスク着、各地訪問視察、7月31日(日)ホルムスク発

●募集人員 定員二百名

●団費 255,000円(予定)

●申込締切日 5月30日(月)

●詳しくは、日ソ協会北海道連合会へお問合せください(Ⅱ⑤)1122213586